

# 成果報告書

1. 学校名 高知県大月町立大月小学校

2. 活動テーマ

「大月の海のすばらしさ実感プロジェクト」

3. 実践の概要・ねらい

大月町は高知県の西南端にあり、温暖な気候風土に恵まれ、漁業と農業が町の基幹産業である他、足摺宇和海国立公園区域内にあり自然や海中景観が大変美しい。近年では、宿毛湾の穏やかな海洋環境を生かし、クロマグロ等の養殖も盛んにおこなわれ注目を集めている。現在は、統合前の学校が行ってきた地域の特性を生かした地域学習を継承する形で取り組みを行っている。将来の大月町を支え担う子どもたちが、大月の海の素晴らしさ実感プロジェクトを体験することで、自分たちの住む大月町の自然・人的環境のすばらしさを実感させ、大月に生まれ育ったことを誇れる児童の育成を目的として取り組んでいる。

本校では、1年生から6年生まで、大好き！私たちの大月 ー大月のすばらしさ発見プロジェクトーとして海をテーマに各学年で系統だったプロジェクトを推進している。

1年生では、5月に磯の生物と触れ合う、「磯の生物観察会」を行っている。2年生では、6月に磯の生き物の生態などを観察した後、「海辺のレストラン」と称して、磯辺の貝類などを煮て食べる活動を行っている。4年生では、アオリイカの産卵床を設置し、「海の中に森を作る活動」を6年生では、高知県の漁業について学習後、カツオのタタキ作り等を実施。

5年生では、2017年度の単元開発部門での中心活動となる、1泊2日の宿泊学習「-大月の海のすばらしさ実感プロジェクト-」を実施して、時間をかけて大月の海を満喫できる内容を実施している。活動場所は柏島で実施し、1日目の午前中の活動①は郷土料理である「すり身のテンプラ作り」に挑戦する。作ったものは自分たちの夕飯にもなる。活動②では、海中の素晴らしさを体験するシュノーケリングを行う。活動③は、日が落ちて、夜の生き物観察会を実施、2日目の活動④では、近年注目されているクロマグロの養殖見学、活動⑤では船に乗って大堂海岸をクルージングするという、まさに大月海を実感できる学習を行った。

4. 実践計画

**5年 単元名「宿泊体験学習」(33時間)**

## 1 単元設定の理由

5年生では、これまで1年生から培ってきた海洋教育のねらい全てを踏襲した形で、1泊2日の宿泊学習に、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用するという海洋教育のめざすテーマを全て盛り込んだ内容を設定した。

## 2 単元目標

- ・共同生活での交流を通して、5年生としての自覚や責任感、社会性を育てる。
- ・野外活動を通して自然に親しみ、豊かな海の体験活動を行うことで、大月の自然のすばらしさを認識する。
- ・柏島地区の人々や、支援してくれる様々な方々との触れ合いを通し、コミュニケーション能力を育成する。また、柏島の歴史について調べ、社会科・人権学習との関連を図る。

## 3 単元の評価基準

### 【学習に関すること】

- ・様々な体験活動に興味・関心をもって取り組んでいるか。
- ・事前・事後学習に進んで取り組んでいるか。
- ・体験したことを、自分なりにまとめ発表出来たか。
- ・大月の海のすばらしさが実感できたか。

### 【自分自身に関すること】

- ・進んで作業や活動に参加できたか。
- ・決まりやルールを守って活動できたか。

### 【他者や社会とのかかわりに関すること】

- ・友達と関わり協力しながら学習できているか。
- ・関係者の皆さんとコミュニケーションを取り、感謝の気持ちをもって取り組めたか。

## 4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習               <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒潮実感センター長から、柏島の海の様子についてスライドを使って話を聞く。</li> <li>・その後、柏島について事前調べ学習を行う。(観光・漁業・歴史・その他)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に、柏島について調べておく。</li> </ul>
6	<p>【学習活動1】&lt;すりみのテンプラ作り&gt; ○地域の女性グループの皆さんから、大月の郷土料理である「すり身のとんぷら」作りを習う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚(地物のアジ)の頭を落とし、皮をはぎ作業を行う。</li> <li>・アジをミンチにかけ、すり身を作る。</li> <li>・油で揚げ、とんぷらを作る。(※このとんぷらは夕食となる。)</li> </ul> <p>【学習活動2】&lt;シュノーケリング体験&gt; ○竜ヶ浜に移動し、2班に分かれてシュノーケリング、ビーチクリーン作戦を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シュノーケリング班(インストラクターさんからシュノーケリングの仕方を習う。)</li> <li>・ビーチクリーン作戦班(黒潮生物研究所職員から、クイズ形式で漂流物やゴミを回収する。その後流れ物ビンゴを行う。)</li> </ul> <p>【学習活動3】&lt;夜の生物観察会&gt; ○2班に分かれて、懐中電灯で水際にいる海の生き物観察会を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚を嫌がらず、進んで作業を行う。</li> <li>・安全に気をつけて作業を行う。</li> <li>・インストラクターさんの指示に従い、安全に気をつけてシュノーケリングを楽しむ。</li> <li>・暑いので水分補強を十分に行う。</li> <li>・安全に気をつけてゴミ拾いを行う。</li> <li>・夜の活動なので、更に安全に気をつけて観察を行う。</li> </ul>
6	<p>【学習活動4】&lt;マグロの養殖見学・グラスボート見学&gt;</p>	

	<p>&gt;</p> <p>○2 班に分かれて、マグロのエサやりの様子を見学する。もう一方の班は、グラスボートに乗り、ダイビングスポットに移動し、サンゴや魚などを見る。</p> <p>・マグロのエサやり見学後は、養殖業者の方から、マグロ養殖の説明を受ける。</p> <p>【学習活動5】&lt;大堂クルージング&gt;</p> <p>○船3隻に分かれ、足摺・宇和海国立公園の一つである、大堂海岸を船に乗って海から見学する。</p> <p>【学習活動6】&lt;活動の振り返り&gt;</p> <p>○2 日間の成果と課題、発表に向けての資料作りを行う。</p>	<p>・マグロが餌を食べる様子を見学する。</p> <p>・マグロ養殖について事前に調べたことを質問する。</p> <p>・海から見る大堂海岸の絶景を見る。(船の上での安全に気を付ける。)</p> <p>・柏島の海のすばらしさをまとめる。</p>
17	<p>個人で課題についてまとめる</p> <p>・模造紙にまとめ発表後、ホールに掲示する 学習発表会で発表しよう！</p> <p>・アニメのいろは（DVD10分）を使って、大月の宝をテーマに子どもたちが調べたり、体験した大月の宝（自然・観光・食べ物・人など）と感じたものを学習発表会の場で発表した。</p>	<p>・テーマごとに班で分担し、協力して作業を進める。</p>
<p>外部連携 / 教材等</p> <p>① 黒潮実感センター 神田 優 氏（体験活動のコーディネーター）</p> <p>② 黒潮生物県有所 中地 シュウ氏（シュノーケリング、夜の生物観察会他）</p> <p>③ 柏島城下町グループ（学習活動1：郷土料理作り）</p> <p>④ 大月ダイビング組合・パークボランティア（学習活動2：シュノーケリング）</p> <p>⑤ 大洋エーアンドエフ（学習活動4：マグロの養殖）</p> <p>⑥ 福留さん（親子）（学習活動5：大堂クルージング）</p> <p>⑦ 大月町観光協会・大月町教育委員会（宿泊場所：竜ヶ浜キャンプ場）</p> <p>※2 学期から、大月町地域支援協力隊の支援を受け、この2 日間の宿泊体験学習の様子や、これまでの学習の振り返りを、アニメーションで紹介する、「アニメのいろは」を制作、12 月には地域の方々を招待し、アニメ上映会も行った。また2 月の学習発表会でも、アニメ作品を流しながら、制作過程を発表することができた。</p>		

## 5、今年度の実践

### ①実践の成果

地元の柏島をフィールドに1泊2日で宿泊体験学習を行った。1日目は午前中に食育を兼ねて、郷土料理体験学習として「すり身の天ぷらづくり」（夜のおかずとなる。）、午後はシュノーケリング体験でサンゴ群落や魚と触れ合う機会を持ち、夕食後には夜の生き物観察会と称し、夜の生き物の生態を観察した。2日目には、クロマグロの養殖見学、その後、足摺宇和海国立公園の素晴らしい景観を海から見て、大月の魅力をあらためて感じてもらうクルージングを実施した。5年生は、2学期にこれらのまとめを兼ねて、一人一人が、自分の体験を模造紙にまとめ、校内のホールに掲示し、全校に向けて、情報の発信を行った。また、その後、大月町にいる地域協力支援隊の支援を受け、大月宝物をグループごとに学習アニメーションにして、3月に行った学習発表会において、地域・保護者の方々250名以上が参加した学習発表会において発表することができた。学習・体験したことを、個人やグループでまとめ、多くの人たちに情報を発信する活動を行ったことで、海についてより深く学ぶことができた。

# 「大月の海のすばらしさ実感プロジェクト」

## 【実践のねらい】

5年生では、これまで1年生から培ってきた海洋教育のねらい全てを踏襲した形で、1泊2日の宿泊学習に、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用するという海洋教育のめざすテーマを全て盛り込んだ内容を設定した。

○時数 5月～3月 33時間(総合的が学習の時間:21時間 宿泊体験活動:12時間)

○関連 理科 図工 家庭科

- ・共同生活での交流を通して、5年生としての自覚や責任感、社会性を育てる。
- ・野外活動を通して自然に親しみ、豊かな海の体験活動を行うことで、大月の自然のすばらしさを認識する。
- ・柏島地区の人々や、支援してくれる様々な方々との触れ合いを通し、コミュニケーション能力を育成する。また、柏島の歴史について調べ、社会科・人権学習との関連を図る。

